

授業科目	児童英語教育入門					実務家教員担当科目	-
単位	2	履修	選択	開講年次	3	開講時期	前期
担当教員	西原 真弓						
授業概要	本授業では、小学校における外国語活動・外国語科について、導入された経緯と教育内容及び教育方法を理解することができるようになることを目的とする。学習指導要領を用いて教育目標と内容を理解した上で、教科書やデジタル教科書の内容を分析することで、児童に適した指導内容と指導方法を深く理解することができる。また、毎授業の始めにウォームアップ活動として、担当学生が歌やチャンツの導入を行うことにより、音声を中心とした小学校での英語指導で頻繁に利用される英語の歌やチャンツに慣れていく。						

授業形態	対面授業	授業 方法	・アクティブラーニング（ディスカッション）
------	------	----------	-----------------------

学生が達成すべき行動目標

標準的レベル	・小学校学習指導要領の概要を理解できる。 ・小学校学習指導要領外国語活動・外国語科の内容の主な点を説明できる。 ・小学校における外国語（英語）導入の背景や小学校英語教育の役割を大まかに理解できる。
理想的レベル	・小学校学習指導要領の目的、目標、指導内容などについて詳しく説明できる。 ・小学校学習指導要領外国語活動・外国語科の内容と指導方法について具体的に説明できる。 ・小学校における外国語（英語）導入の背景と小学校英語教育の役割が説明できる。

評価方法・評価割合

評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	0	
小テスト	0	
レポート	60%	
発表（口頭、プレゼンテーション）	35%	毎回のディスカッションでの発言内容
レポート外の提出物	0	
その他	5%	ウォームアップや授業内の主体的態度

カリキュラムマップ（該当DP）・ナンバリング

DP1	○	DP2	-	DP3	○	DP4	○	DP5	○	ナンバリング	EN31502J
-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	-----	---	--------	----------

学習課題（予習・復習）

予習： 該当部分の予習 復習： 該当部分の復習 小学校で使える英語の歌やチャンツを歌えるように練習する。	1回の目安時間（時間） 4
--	------------------

授業計画

第1回	オリエンテーション ・授業の流れや授業内容、授業ルール等の説明 テーマ：小学校外国語教育の授業を知る。 授業動画を視聴し、小学校外国語教育の在り方を知ると共に、この授業の最終ゴールを理解する。 英語の歌とチャンツ利用について理解する。
	ウォームアップ：英語の歌を担当者が導入し皆で歌う。 テーマ： 小学校における英語導入の背景

	<ul style="list-style-type: none"> 英語導入に至った歴史的背景について予習した内容をディスカッションを通して理解を深める。
第3回	<p>ウォームアップ：英語の歌を担当者が導入し皆で歌う。 テーマ： 小学校学習指導要領①一外国語活動（中学年） ・小学校の外国語活動の目標、内容、指導計画と内容の取扱い等について予習してきた内容をもとにディスカッションを通して理解を深める。</p>
第4回	<p>ウォームアップ：英語の歌を担当者が導入し皆で歌う。 テーマ： 小学校学習指導要領②一外国語科（高学年） ・小学校外国語科の目標、内容、指導計画と内容の取扱い等について予習してきた内容をもとにディスカッションを通して理解を深める。</p>
第5回	<p>ウォームアップ：英語の歌を担当者が導入し皆で歌う。 テーマ：言語習得 ・第一言語習得と第二言語習得について予習した内容をもとにディスカッションを通して理解を深める。</p>
第6回	<p>ウォームアップ：英語の歌を担当者が導入し皆で歌う。 テーマ：教科書精査1（外国語活動） ・小学校外国語活動の教科書を分析し、3, 4年生の教育内容について理解を深める。</p>
第7回	<p>ウォームアップ：英語の歌を担当者が導入し皆で歌う。 テーマ：教科書精査2（外国語科） ・小学校外国語科の教科書を分析し、5, 6年生の教育内容について理解を深める。</p>
第8回	<p>ウォームアップ：英語の歌を担当者が導入し皆で歌う。 テーマ： デジタル教科書（外国語科） ・デジタル教科書を用いて単元の流れを理解する。</p>
第9回	<p>ウォームアップ：英語の歌を担当者が導入し皆で歌う。 テーマ： 国際理解教育と英語教育 ・英語教育における国際理解教育の在り方と児童期にふさわしい国際理解教育についてディスカッションを通して考察する。</p>
第10回	<p>ウォームアップ：英語の歌を担当者が導入し皆で歌う。 テーマ： フォニックス ・児童期の英語教育における音声指導の重要性を解説し、フォニックスを用いて指導者の自己発音を確認すると共に指導法を理解する。</p>
第11回	<p>ウォームアップ：英語の歌を担当者が導入し皆で歌う。 テーマ：指導者に望まれる資質 ・児童期の英語教育を担当する指導者に求められる知識と技能についてディスカッションを通して考える。</p>
第12回	<p>ウォームアップ：英語の歌を担当者が導入し皆で歌う。 テーマ：Classroom English ・Classroom Englishを使用することの意義を理解し、指示が出せるように練習する。</p>

第13回	ウォームアップ：英語の歌を担当者が導入し皆で歌う。 テーマ：さまざまな英語教授法と指導技術1 ・英語教育のさまざまな教授法と児童期に適した指導法について考える。
第14回	ウォームアップ：英語の歌を担当者が導入し皆で歌う。 テーマ：言語活動 ・定着のための練習と言語活動、Small talk の違いを理解し、言語活動を計画する。
第15回	ウォームアップ：英語の歌を担当者が導入し皆で歌う。 テーマ：授業動画研究 ・実際の授業動画を視聴し、授業で学習したこと振り返る。
テキスト	吉田研作監修 小川隆夫・東仁美著『小学校英語 はじめる教科書 改訂3版』（株）mpi 松香 フォニックス 2024年 予習・復習に使用する。
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	『小学校学習指導要領解説外国語活動・外国語編』（平成29年）（文部科学省） 『中学校学習指導要領解説外国語編』（平成29年）（文部科学省） 『高等学校学習指導要領解説外国語編』（平成30年）（文部科学省）
課題に対するフィードバックの方法	・レポート課題・授業フィードバックにコメントを付けて返却する。 ・発表課題については、口頭コメントとフィードバックへの記入、クラスメートからのコメントによる学び合いを行う。
学生へのメッセージ・コメント	・授業には予習をして参加してください。予習してきた内容をもとにディスカッションをしていきます。 ・小学校では音声指導が中心となり表現を定着させていきます。歌やチャンツを使うことが多いので毎回ウォームアップは歌かチャンツでスタートします。歌をリードする担当者はローテーションします。皆で楽しく効果的に進めていきたいと思います。 ・All Englishで指示が出せるよう、日常的に簡単な英語を使うようにしてください。

